

メビウスのレポート

特定非営利活動法人メビウス千葉 活動報告 令和5年1～3月号（4月23日発行）



新緑が目にあざやかな季節となりました。皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。常日頃からメビウス千葉の諸活動に多大なるご支援・ご理解を賜り誠にありがとうございます。今後も引き続きご支援・ご指導を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

東京弁護士会3会の視察研修会がありました。

3月23日、東京弁護士会3会の視察研修会が下総精神医療センター及びメビウス千葉で行われました。刑事弁護をしている弁護士の方々が、逮捕をきっかけに反復する問題行動を制御できない人を治療につなげ、再犯を防ぐことを目的としています。



逮捕、拘留され保釈された状況の人は治療を受けようという動機があり、この機会に治療を受けて欲求を低減させることが期待できます。裁判の為にもしっかり行っていることが有利に働きます。

視察に来た弁護士の方々は、下総精神医療センターで視察研修を受けた後、メビウス千葉の役割や維持作業の支援、生活支援について説明を受けました。視察に来られた弁護士さんと連携して、今後2人が保釈されメビウスに入寮し、その後下総精神医療センターに入院する予定です。

これからも司法、医療、福祉が連携し、本人のよりよい人生のために必要なサポートを行ってまいります。

寮生の一人が、精神保健福祉士国家試験に合格しました。

2月4日、5日の2日間に行われた第25回精神保健福祉士国家試験に寮生の一人が挑戦し、見事合格しました。この寮生は2014年9月に入寮し、現在在籍している寮生の中でも2番目に長く在籍しています。2015年4月に通信制の大学に入学し、当初の4年間という目標から倍の8年間かかってしまいましたが、初心を思い出して勉学に励み、3月に無事卒業を迎えました。

これも支えてくださった皆様のおかげだと、今後はメビウスの職員として恩返しをしていくため、試験の終わった2月中旬から少しずつ職員としての仕事を行っています。

同じ学校に在籍し、社会福祉士・精神保健福祉士国家資格取得を目指すもう一人の寮生と励ましあいながら勉学に励んでいました。

資格を取得することは、就職に有利になるばかりではなく、途中で投げ出さない忍耐力や、目標を達成した達成感など、人生の糧となります。今後もメビウス千葉では資格取得支援、就労支援を積極的に行ってまいります。



メビウス千葉 動静報告。(令和5年1月～3月)



※特に記載がない場合、入退院は下総精神医療センターです。

1 月

- 男性1名（性犯罪）入院。
- インフルエンザ集団予防接種。
- 男性1名（アルコール使用障害）、昨年から飲酒が続き、肝臓の数値が悪いため入院。その後退寮。
- 女性1名（窃盗症）入院、退寮。
- 女性1名（窃盗症）退院、入寮。
- 職員の吉田さん退職。

2 月

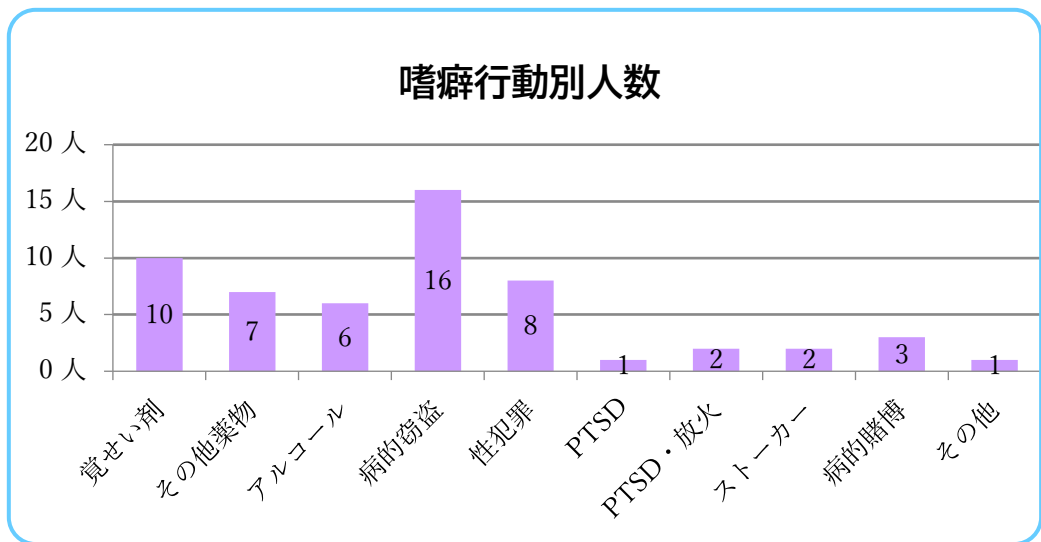
- 男性1名、送迎業務開始。
- 女性1名、就労継続支援B型通所開始。
- 男性1名（性犯罪）保釈、措置入院
- 男性1名（器物損壊）退院、入寮。
- 女性1名（窃盗症）控訴審。
- 男性1名（アルコール使用障害）、成田日赤病院に転院。
- 女性1名、失踪。
- 男性1名（その他薬物）退院。その後実家に戻り、迎えに行くが逃げ出し、警察に身柄を確保され医療保護入院。
- 兒島さん入職。
- 職員の川口さん、有給休暇等消化の為2週間の休職。
- 女性1名（窃盗症）入院。
- 男性1名（覚せい剤）実刑判決、控訴、その後保釈される。



3 月

- 女性1名（覚せい剤、アルコール使用障害）入院。
- 女性1名（窃盗症）入院。
- 男性1名、自転車のサドルを他の寮生に2度盗まれる。
- 女性1名（アルコール使用障害）、週末に飲酒。
- 職員の川口さん復帰。
- 男性1名（性犯罪）退院。
- 男性1名（性犯罪）入院。
- 女性1名、隣の家にごみを投げ込むなどして苦情、本人とともに謝罪。
- 女性1名、就労移行支援事業所体験利用開始。
- 男性1名（アルコール使用障害）、飲酒による体調不良が続いたため入院。
- 男性1名（覚せい剤）再入寮。
- 女性1名（窃盗症）、退院。
- 男性1名、他の寮生がその場にはいない寮生のことを話している内容に腹を立て、トラブルになる。

- 男性1名（窃盗症）、退院。
- 東京弁護士会3会の視察研修会。
- 女性1名（窃盗症）、退院、収監。
- 女性1名（覚せい剤）、要望が通らず昼食を壁に叩きつけ、その件については謝罪するが、その後近所のコンビニで窃盗をし逮捕、入院。
- 男性1名（窃盗症）入寮。



総在籍者 男性34名、女性17名、合計55名（令和5年3月31日時点）

相談支援事業所メビウス 動静報告。(令和5年1月～3月)

今期は新たに3名がサービス利用開始しました。

モニタリングが遅れ気味になっています。4月から兒島が補助で入ります。

1 月

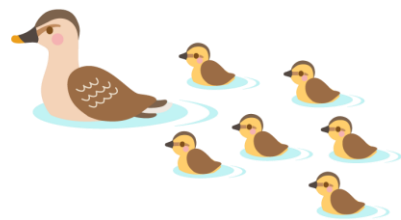
- 男性1名（メビウス）モニタリング、居宅介護利用追加、サービス等利用計画作成。
- 男性3名（メビウス2名、外部1名）モニタリング。
- 女性1名（メビウス）就労継続支援B型事業所契約、サービス等利用計画作成。
- 女性1名（外部）モニタリング。

2 月

- 男性1名、女性1名（メビウス）モニタリング。

3 月

- 男性1名（メビウス）認定調査、モニタリング。
- 男性1名（外部）モニタリング、更新の為サービス等利用計画作成。
- 女性1名（メビウス）モニタリング。
- 女性1名（メビウス）就労継続支援B型事業所契約、サービス等利用計画作成。
- 女性1名（メビウス）就労移行支援体験利用、サービス等利用計画作成。



寄附金のご協力をお願いします。

メビウス千葉は、『千葉まちづくり応援寄附金』の対象団体となっております。

千葉市まちづくり応援寄附金制度とは、一定の要件を満たした対象団体の中から、応援したい団体を指定して寄附ができる千葉市の新しい制度です。「まち寄附」は、ふるさと納税制度による税控除を受けることができるので、まちづくり団体へ気軽に寄附をすることができます。

寄附をして頂いた方には、メビウスファームのお米をお送りします。

詳しくは千葉まちづくり応援寄附金ホームページをご覧ください。

<https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/jichi/machikifu-top.html>



クレプトマニア卓上疑似セットを納品しました。



クレプトマニアの卓上疑似セットを、下総精神医療センター及びほっとステーションに納品しました。

作業は次のように行います。①ロッカーの深いところから卓上疑似万引きセットを取り出します。この作業は、自宅から店舗に行くまでの精神作用を一部再現します。②店舗が描かれた台紙の上にある、空白部分を商品を描いた紙片で埋めます。③籠を描いた紙片を台紙の外（≒店外）から台紙の上（≒店内）に移動させ、店内の通路上を移動させながら、商品をいくつか盗り、籠に入れます。④商品を入れた籠

を店外に移動させますが、万引きは成功させません。籠に入った商品を元の位置に自分で返します。（マニュアルより抜粋）日曜は社会内疑似（実店舗での疑似）を行わないので、メビウスの寮生にも対象者に配布し、活用しています。

この3カ月を振り返って。

この3か月は、職員の吉田さんが1月末に退職し、川口さんが体調を崩したため、三春さんの負担が大きく、寮生たちが協力してメビウス千葉の運営を行いました。本来、自助グループは他のメンバーを助け、支えることによって回復するという機能を持っています。しかし、運営が不安定になりやすいという一面があります。役割を持っていたメンバーが調子を崩して入院することもあり、役割を負いたくない人に無理強いすることもできません。それぞれが無理のない範囲で、楽しんで仕事ができるような環境ができればいいと思います。

寮生の中には再犯や再使用などのスリップをする人がいます。例えば、メビウス本部のトイレトーパーを持ち帰る人に対しては、本人から職員に手渡しで返してもらい、疑似として終わらせるような対応を取っています。条件反射制御法は第一信号系に働きかけますが、知的障害、発達障害、認知症など第二信号系に障害のある人の再発率が高いように思われます。治療に関しては医療の領域なので医師の判断になりますが、生活面で対人関係や就労に影響が出る部分でもあり、その人の特性に合った生活支援が求められています。

